



# すみれ組だより

## ♪今月のうた♪

- ・ぶんぶんぶん
- ・むすんでひらいて

暖かな春の日差しが、心地良い季節となりました。すみれ組となり、環境の変化の中で不安な様子もありましたが、進級して約一か月が経ち、段々と慣れてきたように感じます。また、クラスに新しいお友達を二名迎えました！緊張も少しずつ解けて、子どもたち同士のやりとりも見られるようになってきましたよ！これから異年齢のお友達や色々な保育者とも関わり、子どもたちにとって保育園での生活が楽しみになるよう、過ごしていけたらと思います。お家での様子や園での生活など、何かありましたら担任まで気軽にお話頂ければと思います！保護者の皆様にもご協力頂く点があるかと思いますが、1年間どうぞ宜しくお願いいたします。



## ～今月の目標～

- 生活の流れが身に付き、身の回りのことをやってみようとする
- 保育者や他児との関わりを楽しみ、安心して生活する



## ☆お願い☆

◎食事について… スプーンとフォークのご用意ありがとうございます。子どもたちの食事の様子を見てみると、取りにくい物は手づかみ食べになったり、特に器に残ったご飯粒やおかず類を食具で集めることが難しいようです。また、食べ物によってフォークで刺すのか、スプーンで掬うのか等の使い分けが難しいようです。まずは、食具の持ち方や使い方等を練習していますので、お家でもぜひご協力をお願いいたします！お箸を使うタイミングは、子どもたちの様子を見て個別にお声掛けさせていただきます。

◎オムツについて…オムツを持参しているご家庭は、トイレの前にある棚の中を確認して頂き、オムツの補充にご協力をお願いいたします。



## 「できない!」「イヤ!」と言われたら…

今の時期の子どもたちは、身の回りのことを自分でやってみたいけれど、なかなか上手くいかない…「できない!」となりがち。園ではまず見守っていますが、少しずつ自分で出来る様にする為の、ヒントを伝えるようにしています。靴を履く時には、「ココ(かかと)を引っ張ってみようね」衣服を脱ぐ時には、袖の持ち方等。

それでも困っている時には、「手伝ってください!」と先生を呼んでねと話しています。その際には、助けを自分で求められるようになることも大事です。「こうしたかった」と自分で言葉にする事は、身の回りのことだけでなく、他児との関わりで相手に思いを伝える事にも繋がります。

また、何に対しても「やらない!」「イヤ!」、普段は出来ている事も甘えてみたり…と気持ちが先につまずく場面も多いと思います。そんな時には「〇〇がイヤだったの?」と受け止めたり、衣服なら「どれにする?」と選択肢を与えたり一緒に選んでみる、遊びが中断されるのがイヤな時には「時計の長い針がライオンさんになったらお片付けをしようね」等と知らせておく(すみれ組の時計をぜひ見てください♪)、その後も継続的に遊べるように作った物の一つ取って置く、写真を取って見返せるようにする、「この絵本を〇〇ちゃんと一緒に読みたいなあ!」等と頑張った先に楽しみを感じられるような時間を作ってみる、等の方法があります。「やろうよ~!」と唱え続けるのではなく、どこかで「イヤ!」を受け止めてもらう事で納得出来たり、気持ちが切り替わったりする瞬間もあります。その子に対して様々な関わり方を模索しながら、日々生活の自立に向けて取り組んでいます!ぜひ、お家での様子もぜひ教えてください☆